

施工時の注意 / 使用上の注意




ナミイタ

施工時の注意 / 使用上の注意

施工時の注意

●タキロンポリカナミイタ



ポリカナミイタを施工する場合、耐候性を向上させるため、表面に特殊処理を施していますので、ラベルの表示を確認して使用してください。

| | | | | | |
|--|--|----------------------------------|--|--|---|
|  <p>両面耐候処理品</p> | 鉄板小波 鉄板小波広幅 鉄板小波クロスライン 鉄板小波熱線カットタイプ | 32波 | PCナミ32R PCナミ32WR PCナミクロス32R PCナミネツ32R | 両面耐候品ですので、耐候面の表裏の区別なく使用可能です。 |  |
|  <p>片面耐候処理品</p> | 鉄板大波 スレート小波 スレート大波 糞尿乾燥ハウス用鉄板小波広幅 糞尿乾燥ハウス用スレート小波 | 76波 63波 130波 32波 63波 | PCナミ76 PCナミ63 PCナミ130 PCナミ32WF* PCナミ63F* | 片面耐候品ですので、ラベル面(耐候面)を太陽の当たる側にしてご使用ください。 |  |

*印字のみでラベルは貼っていません。

●FRP波板

FRP波板の耐候処理品を施工する場合、耐候性を向上させるため、表面に特殊処理を施していますので、ラベルの表示を確認して使用してください。

| | | | | |
|----------------------------|----------------------------------|---------------------------|--------------------------------------|---|
| <p>一般耐候品</p> | 鉄板小波 鉄板大波 スレート小波 スレート大波 | 32波 76波 63波 130波 | 一般耐候品ですので、表裏の区別はありません。 |  |
| <p>片面耐候処理品 (スカイ品・Sタイプ)</p> | 鉄板小波 鉄板大波 スレート小波 スレート大波 | 32波 76波 63波 130波 | 片面耐候品ですので、ラベル面(耐候面)を太陽の当たる側にご使用ください。 |  |

使用上の注意

ポリカナミイタ・硬質塩ビナミイタ・FRP波板共通

- 火気の近く(煙突、ストーブ等)では使用しないでください。
- ナミイタの上には乗らないでください。
- 廃棄処分する際は、プラスチック廃棄物として専門業者に依頼するか、自治体の条例等に従って処分してください。

●塗料・溶剤に注意(特にポリカナミイタについてご注意ください。)
 設置場所が、塗料や溶剤等の雰囲気がある所では、表面が侵されたり、クラックが入る恐れがありますので、そのような場所でのご使用は避けてください。施工時の塗装作業でも、塗料が十分に乾いてから取り付けをおこなってください。

●表面の傷に注意(特にポリカナミイタについてご注意ください。)
 表面は、ガラスなどより傷につきやすいので、傷がつかないように注意してください。取付け後に建築物の内装外装工事がある場合は、フィルム等でポリカーボネート製品をカバーし、保護してください。

●切断・穴あけ加工
 切断は金切りのこ、板金バサミ、ハンドソーなどで行います。ナミイタの穴は、かならず山にあけてください。取付けの時のボルト穴は、温度変化による伸縮を考慮して、ボルト径より2mm程度大きめの穴をドリルであけてください。穴径が小さいと熱伸縮によりクラックが入ったり、母屋間で膨らみが発生し雨漏りする恐れがあります。寒冷時の穴あけや切断は特にいぬいに行ってください。

●メンテナンスについて
 表面が汚れた場合は、水洗いまたは水で200倍程度に薄めた中性洗剤を浸した柔らかい布で軽く拭き取ってください。(原液のままでは、クラック発生のおそれがあります。)クレンザーやアルカリ性洗剤、タワシや硬い布は絶対に使用しないでください。

■保管について
 直射日光下で重ねたままでの在庫、仮置きなどは変形することがありますので避けてください。

ポリカナミイタ

●シーリング材について
 シーリング材を使用される場合は、1成分型シリコンアルコールタイプを使用してください。

| | |
|--------------------------------|----------|
| モメンティブ・パフォーマンス・マテリアルズ・ジャパン合同会社 | トスシール380 |
| 東レ・ダウコーニング(株) | SE960 |
| 信越化学工業(株) | シーラント72 |
| セメダイン(株) | 8051N |

上記の中から選んでご使用ください。

※プライマーや、酢酸系シリコン等、他のシーリング材を使用されますと、ポリカーボネートの表面が侵されたり、クラックが発生することがあります。
 ※高温になると変色する恐れがあります。
 ※詳しい仕様については、シーリング材のメーカーにお問い合わせください。

■一般にポリカーボネートに対して使用が好ましくない薬品

| 現象 | 薬品類 |
|----------------------|---|
| A 物性低下は少ないが着色するもの | ●硝酸(低濃度)、過酸化水素水(高濃度)、塩酸 |
| B クラック、クレージング現象を起すもの | ●酢酸(70%以上) ●ガソリン ●メチルイソブチルケトン、酢酸エチル、酢酸ブチル ●メタクリル酸メチル、エチルエーテル、MEK ●アセトン、m-アミノアルコール、四塩化炭素 ●二硫化炭素、トリクロルエチレン、クレンジング剤 ●各種シンナー類、テレピン油 ●トリエタノールアミン、ジエチレントリアミン、TCP、TBP |
| C 溶解するもの ()は溶解に使用 | ●濃硝酸 ●ベンゼン、トルエン ●スチレン、アクリロニトリル、酢酸ビニル ●エチレンジアミン、ジエチレントリアミン (クロロホルム、塩化メチレン、テトラクロルメタン、ジオキサン、1,2ジクロロエタン) |
| D クラック、物性低下を起すもの | ●アンモニア水 ●その他アルカリ類 |

- ポリカーボネートは弱酸、アルコールなどには比較的安定ですがアルカリ、芳香族炭化水素、塩素化脂肪族炭化水素類には溶解します。
- 耐薬品性は温度と応力によって変わりますので、薬液(農薬、消毒液等を含む)存在下では十分に試験を行ってから使用してください。
- 防腐剤(クレオソート等)を塗布した木材を使用する場合は、充分乾燥させてから使用してください。

■ポリカナミイタのハウスへの使用について
 ポリカナミイタは、耐候性を向上させるために表面に特殊処理をほどこしていますので約380nm以下の紫外線域は透過いたしません。農業用温室ハウス被覆材として使用する場合は、以下の事項に注意してください。
 約380nm以下の紫外線域は、アントシアニン系色素の発色に必要な領域です。すなわち、ナス、イチゴ、花等の紫赤系の色を示す物は、完全な着色がみられません。但し、赤色に着色するトマト、スイカの様にアントシアニン系の色素に関係のない作物は発色しますので何ら問題ありません。また、紫外線を感じて活動する昆虫(ミツバチ等)は飛びにくいので注意してください。

ナミイタ

ポリカーボネート / FRP加工品

トップライト

アウタープライント

仮設資材

高圧資材

床下物入れ

サイホン雨どいシステム

住宅用雨どい

非住宅用雨どい

雨水貯留・浸透施設

デッキ材

ぬれ縁

勝手口ステップ

断熱材受け

庭の流し

関連製品

図面集・建築法規